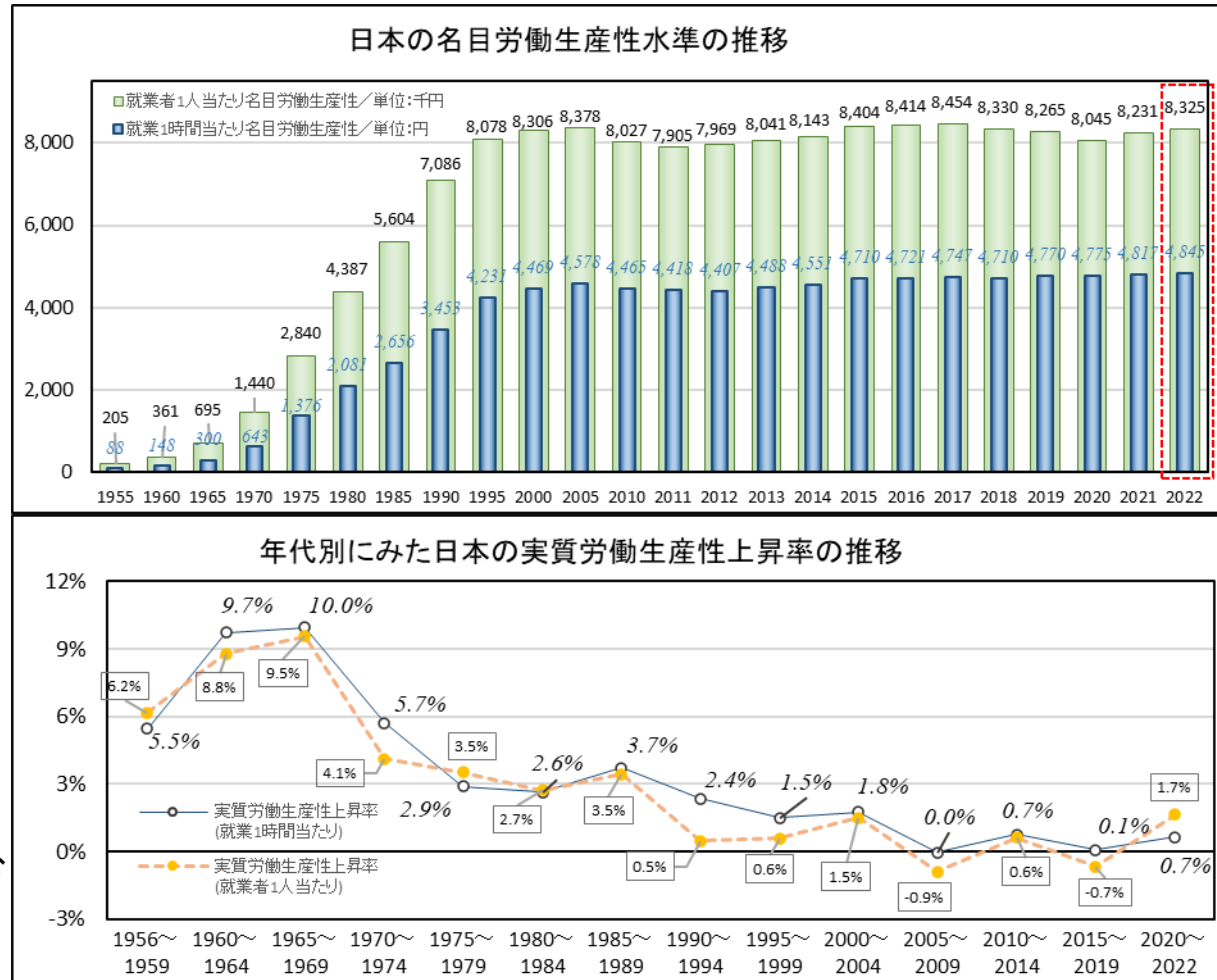


日本の労働生産性の推移

- 日本の名目労働生産性水準は、就業1時間当たりでみると4,845円(2022年)。
- 就業者1人当たりでは833万円(同)。
- 労働生産性上昇率の推移をみると、リーマン・ショック等の影響で2000年代後半(2005~2009年平均)に大きく落ち込んだ。
- 2010年代前半(2010~2014年平均)になって持ち直したものの、近年(2015~2019年平均)は0%近傍に再び落ち込むなど、やや循環的に推移している。



※内閣府「国民経済計算」・総務省「労働力調査」・厚生労働省「毎月勤労統計」をもとに日本生産性本部作成